

# 79-1 河川管理施設の老朽化対策(石川県小松市)

効果概要: 梯川支川前川の内水排除を目的とした前川排水機場は、背後に低平地の小松市街地を抱えており、頻発する出水により稼働時間が多く、ポンプ原動機では損傷が確認されたため分解整備による修繕を実施した。整備完了後に、令和4年8月の大雨による出水が発生したが、施設が正常に稼働し、延べ65時間、約1,100万m<sup>3</sup>の排水を行い、小松市街地の浸水被害を軽減した。

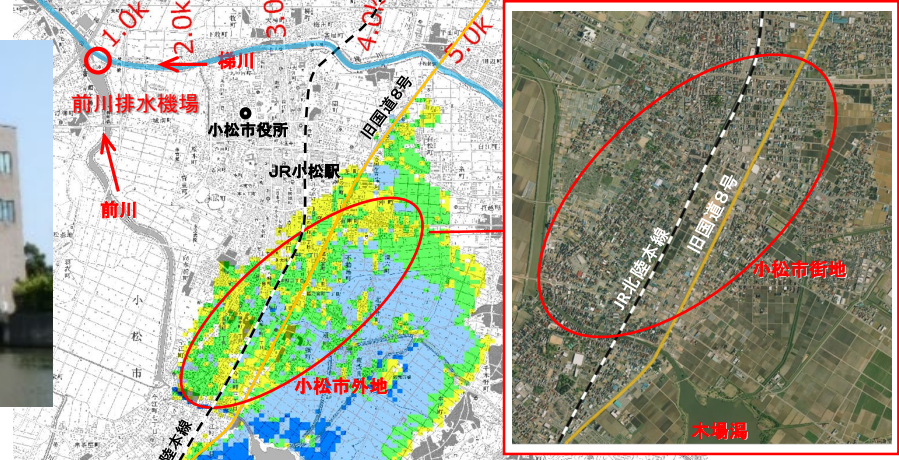
府省庁名: 国土交通省

- 事業主体: 国土交通省北陸地方整備局
- 対策の概要及び事業費

主な対策内容	事業費	対策期間
前川排水機場 1号原動機 分解整備	約1.9億円 (うち5か年加速化対策: 約1.9億円)	R2~R4

■ 対策の効果  
前川排水機場の稼働により、延べ65時間、約1,100万m<sup>3</sup>の排水を行い、物流を支えるJR北陸本線や旧国道8号、人口・資産が集中する小松市街地の浸水被害を軽減した。

＜令和4年8月出水で前川排水機場が稼働しなかった場合の被害想定＞



前川排水機場が稼働しなかった場合の被害想定

総被害額(億円)	1,547
浸水想定範囲(ha)	1,100
被災人口(人)	16,134
床上浸水戸数(戸)	5,168
床下浸水戸数(戸)	1,032

